



ファイザー社製及びモデルナ社製ワクチンを交互相種した事案について

9月19日(日)16時頃、ファイザー社製のワクチンとモデルナ社製のワクチンを交互相種した事案が発生しましたのでお知らせします。

- 発生日時** 令和3年9月19日(日)16時頃
- 場 所** キテミテマツド(集団接種会場)
- 人 数** 1名(30代男性)
- 内 容** 職域にてモデルナ社製のワクチンを接種後、松戸市の予約サイトで予約し、2回目の接種をファイザー社製のワクチンで接種してしまった。
- 経 緯**
 - 7月29日 職域にて1回目のワクチン接種(モデルナ社製)を行う。
 - 9月19日 キテミテマツドの集団接種会場にて2回目のワクチン接種(ファイザー社製)を行う。
 - ・16時頃に受付し、予診票の確認において、本人の「接種は1回目である。」という虚偽の申告により、予診、接種を16時20分に実施。
 - ・16時25分頃、接種済み証明書を発行する際に、1回目の証明書のシール貼付欄にシールの貼付がなかった。
 - ・16時40分頃、VRS(ワクチン接種記録システム)読み取りの際、1回目の接種をモデルナ社製で接種していたことが判明した。
 - ・18時40分頃、本人に事情聴取したところ、1回目と偽り接種したことを認めた。1回目の接種をいつどこで接種したかは覚えていないと主張している。
 - ・現在の健康状態について特に問題はなし。
 - ・予約システム上、当該本人の接種が1回となっていることから、2回目の予約ができないように処理を行った。
- 今後の対応** 交互相種に関して、現時点では十分な医学的知見がないため、市民に適切な接種に協力していただくよう、予約サイトやホームページで周知を図る。

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-8588 千葉県松戸市根本387-5
松戸市健康推進課新型コロナウイルスワクチン接種担当室
☎047-382-6360 FAX047-382-6361
✉ mccorona-v@city.matsudo.chiba.jp